

2. 事故防止に向けた NEXCO 西日本の取り組み等

NEXCO 西日本では、高速道路をご利用のお客さまに安心・快適な道路環境を提供するため、各種交通安全対策に取り組んでおります。

《①逆走対策》

平成 30 年上半期の発生はありませんでしたが、過去には逆走に起因する死亡事故が発生しております。

(H29:1 件、H28:3 件)

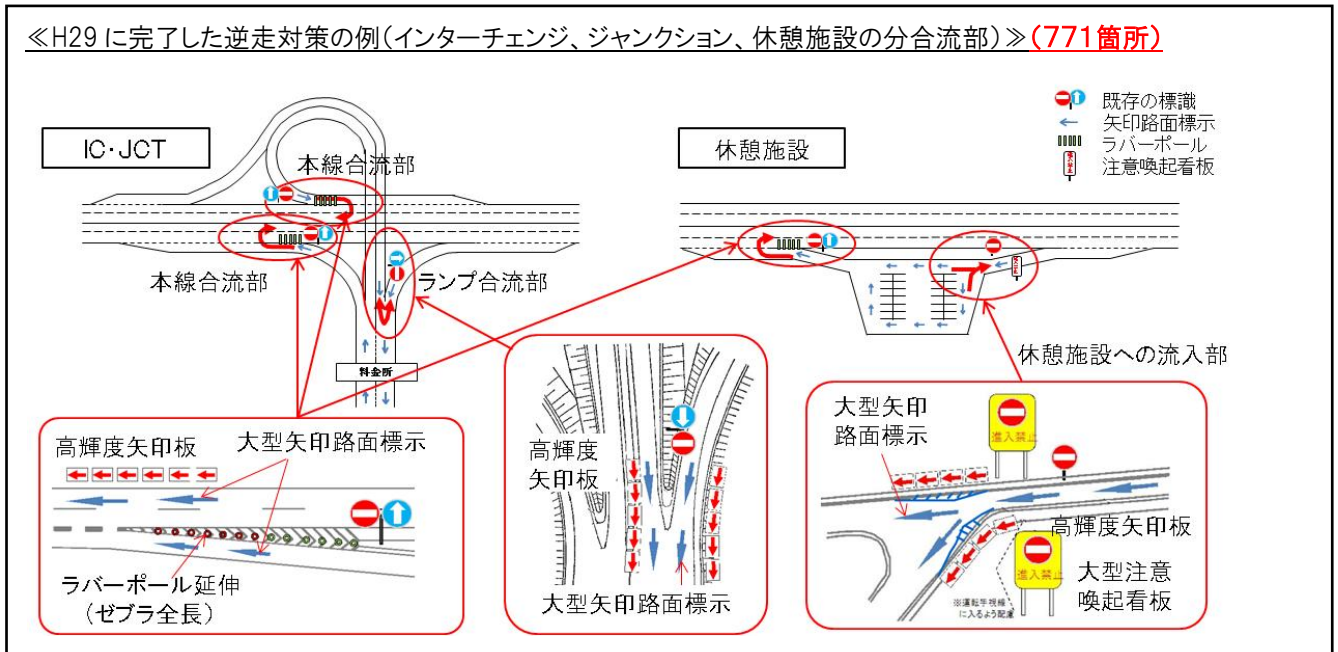
NEXCO 西日本ではこうした状況を受け、逆走事故ゼロを早期に実現すべく各種対策に取り組んでおります。

■ ハード対策

現在、高速道路関係 6 会社では、国土交通省をはじめ関係機関と連携して、全ての IC・JCT 部等での物理的・視覚的対策を進めており、NEXCO 西日本においては平成 29 年 10 月をもって完了しました。

現在は引き続き IC の一般道接続部及び料金所周囲の逆走対策を進めております。

更に、対策のより一層の推進を図るため、民間企業等から提案のあった逆走対策技術等の実道での検証を進めております。



■ ソフト対策(逆走防止に向けた啓発・広報の強化)

NEXCO 西日本では、従前より、ホームページや各種チラシ・リーフレット、キャンペーン等により逆走防止に向けた啓発・広報を行うとともに、逆走防止用啓発教材を作成し、西日本エリアの各警察関係機関へ配布及び本教材のホームページへの掲載を行っております。

また、NEXCO 東日本・中日本と連携した逆走防止統一啓発として、平成 29 年に引き続き、平成 30 年においてもテレビ・新聞等のマスメディアを通じた広報を実施しております。

《教材ダウンロード画面(当社ホームページ)》



《逆走防止統一啓発ロゴマーク及びキャッチフレーズ》



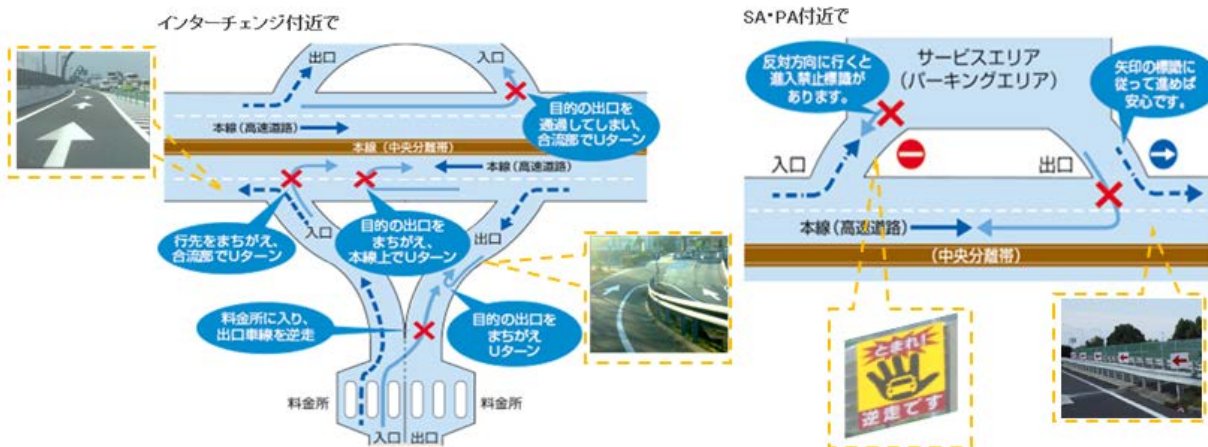
《参考》お客さまへのお願い

高速道路における逆走行為は、ひとたび事故が発生すると重大事故に繋がるばかりか、何の落ち度もなく運転されている他のお客さまにも甚大な被害を与える可能性がある非常に危険な行為です。絶対におやめください。

【高速道路は一方通行です】

- ☑ 逆走しないために、案内標識や路面標示などで進行方向を十分確認し走行してください。
- ☑ もし目的のICを行き過ぎてしまっても、本線上や料金所付近では絶対にUターンやバックをせず、そのまま走行し次のICで降りて料金所係員にお申し出ください。

逆走はこんな所で起こりやすい！



【逆走車を発見したら】

- ☑ 逆走車を見かけたら、料金所係員への通報のほか、最寄りのSA・PAの非常電話や、同乗者の方から110番・道路緊急ダイヤル(#9910)などで通報をお願いします。通報をいただくと、逆走車の発生を道路情報板やハイウェイラジオで直ちにお知らせいたします。
- ☑ 逆走車の情報を見たり聞いたりしたら、速度を落とし、十分な車間距離をとって前方車両の動向を注視しながら走行してください。
- ☑ 逆走車を前方に発見したら、路肩などの安全な場所に停止して衝突を避けてください。

《②交通安全啓発活動》

NEXCO西日本グループでは、SA・PA、料金所及び地域の交通安全イベント等において、年間200回を超える「交通安全キャンペーン」を開催しているほか、運輸系企業、自動車学校及び地域コミュニティ等に出向き、年90回程度「出張講習会」を実施するなど、積極的に各種交通安全啓発活動に取り組んでおります。

また、「愛する人・愛してくれる人を想う気持ち」を原動力に、想いやりの心の輪を広げることで、社会全体で交通事故ゼロを目指す「DRIVE&LOVEプロジェクト」を推進しており、キャッチフレーズ「笑顔の運転～笑顔をつくる運転はやさしさが生み出す～」を合言葉に、認知拡大に向けたPR活動のほか、賛同企業・団体の皆さまとの交流会を開催するなど、活動に取り組んでおります。



《交通安全キャンペーンでのDRIVE&LOVEのPR活動》



《「笑顔の運転」PRチラシ》